■著者紹介

中村　桂子（なかむら　けいこ）

長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）准教授。
1972年、神奈川県生まれ。
米モントレー国際大学大学院国際政策研究修了。大阪女学院大学21世紀国際共生研究科博士後期課程在籍中。特定非営利活動法人ピースデポ（横浜）の研究員／事務局長を経て2012年より現職。
共著に『核の脅威にどう対処すべきか―北東アジアの非核化と安全保障』（法律文化社、2018年）他がある。専門分野は核軍縮、市民社会と核兵器廃絶。被爆地長崎の次世代育成に向けた軍縮教育プログラムに多数参加。

【協 力】 企画：冨塚　明 ／ 作図：阿比留　高広